別紙様式２

「フリースクール等情報交換会」事業説明

施　設　名		所 在 地	芦屋市伊勢町１０－６
Happy Neuron ハッピーニューロン		交通機関	阪神「芦屋」徒歩13分・JR「芦屋」徒歩15分 阪急「芦屋川」徒歩20分
H　　P	（作成中）	E - mail	info@happy-neuron.co.jp
設　　立	2015年12月16日	TEL	0797-32-3032　FAX　0797-32-3033
代 表 者	中山　麻子	経営理念・活動方針	
受入校種	小（高学年）・中・高	●「ハッピーニューロン」の名前の由来は「ミラーニューロン」からきています。 目の前の人が笑うと、思わずこちらまで笑顔になってしまうという現象のことをいいます。 ●このニューロン（神経細胞）のように、自分の＜幸せ＞が次々と周囲の人に伝わり、 他人の＜幸せ＞となって、共感共鳴して伝播していくことをイメージしました。 ●ご家族はもちろん、不登校の子どもに関わるすべての人が笑顔になることを願っています。	
運営日時	月・水・木（10時～14時）		

定　　員	10　名	学習支援	体験活動	仲間づくり	教育相談	親の会
在籍者数 (R6.7月末)	９名（訪問コース含む）	○	◎	◎	◎	◎
費用	（入学金）３０，０００円	（月額）平均約３０，０００～５０，０００円程度 ※通い方によって異なる。合宿等は別途。				

その他活動内容等

＜本施設について＞　子どもの笑い声が響く場所（お問い合わせはメールで）

●不安を抱える子どもや保護者が安心できる「環境・居場所」を提供しています。
●図書館や美術博物館等が近隣にある文教地区にあり、教育環境としては安全で最適な場所です。
●子どもが安心し笑顔が戻ってきたら、その子どもにあった課題をオーダーメイドで提供します。
●まずは安心（信頼できる空気感に包まれる）、そして健康な体（運動・食事）が大切だと考えます。
●不登校支援36年のスタッフが、「対話」によって子どもの心情を言語化し、元気回復と成長へ導きます。

＜活動について＞

●多くの人と関わる時間を持ち、遊びや食を共有し子どもの不安や孤立感の解消につなげます。
●元気になった子どもには、状況に応じて学習支援も行います。（特に国語力の養成を重視）

（プログラム例）

クッキング：OBのお母さんと一緒に、食材にこだわった手作りランチタイム。
スポーツや芸術（音楽・美術）体験：プロ講師の指導。軽い運動は散策や公園遊びで毎回実施。
心の教育：日常の「会話」を重要視し、丁寧な対話によって子どもの多感な思いを言語化。
自然体験：ガーデニング、キャンプ、釣り、合宿、熱帯魚の飼育、犬の世話、農作業体験など。
体験共有：通学時の子どもの様子を写真や動画で保護者に送り、子どもの体験を親にも共有してもらいます。

＜相談カフェ＞

●不登校の子どもを育てた経験のある保護者と、楽しく会話しながらティータイムを楽しみます。
●悩み相談が気軽にできる、信頼ある人間関係が保護者の孤立を防いで心の安定につながります。

＜出席認定＞

●近隣市町で出席認定の実績があります。（神戸市、芦屋市、西宮市、尼崎市、大阪市など）

＜進路など＞

●現役で学校に復帰した子どもたちもいます。
●通信制高校のサポート校として、高卒または高卒資格認定試験合格者もいます。
●高卒資格取得後は大学、短大、専門学校、留学（高・大）への進学または就職をしています。

（卒業生の進路）

看護師、介護士、フロリスト、美容師、理容師、作業療法士、葬儀ディレクター、
保育士、絵本作家、林業、漁業、製造業、加工業・花屋・飲食店など。